(ID　0　) ☆7

治療計画書

療法名 JALSG AML-201 強力寛解後 第2コース(Ara-C+DM)　療法　1サイクル＿＿＿日

疾患名　急性骨髄性白血病

注射		商品名	用量(/回)	投与ルート	投与時間	1							2							3							4						
内服	Rp		用量(/日)	用法		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
放射線		照射部位	照射量																														
注射	1	生理食塩液	200 ml	点滴	キープ	●	●	●	●	●																							
注射	2	グラニセトロン	3 mg	点滴(側管)	30分	●	●	●																									
		デキサート	9.9 mg																														
注射	3	デキサート	6.6 mg	点滴(側管)	15分				●	●																							
		生理食塩液	50 ml																														
注射	4	ダウノマイシン	50 mg/㎡	点滴(側管)	30分	●	●	●																									
		生理食塩液	100 ml																														
注射	5	キロサイド	200 mg/㎡	点滴(側管)	24時間	●	●	●	●	●																							
		生理食塩液	500 ml																														
注射	6	生理食塩液	50 ml	点滴(側管)	ルートフラッシュ						●																						
注射	7																																
注射	8																																
注射	9																																
注射	10																																
内服	1																																
内服	2																																
内服	3																																
内服	4																																
内服	5																																
内服	6																																
内服	7																																
内服	8																																
内服	9																																
内服	10																																
放射線			Gy																														

特記事項

・前治療の影響がなくなり、十分に骨髄機能が回復した後に施行
・第2コース終了後、血小板10万/μ Lに回復次第JALSG AML-201髄注療法を施行

減量規定

薬品名					
標準投与量					
1段階減量					
2段階減量					
3段階減量					